

学年	区分・学科・実習	科目名	総時間	期
1.2	実習 自動車整備作業	二輪自動車	186	前期 後期
使用教材		担当(実務経験 有り・無し)		
三級二輪自動車 二級二輪自動車		佐々本和知 毛利あずさ(有り)整備職 村上信元(有り)整備職		
目 的				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車整備士を目指すにおいて、自動車の一つである二輪自動車も整備できるようになるため、特徴的な構造や機構を持つ二輪自動車の分解組立を伴う整備作業を通じて、構造や作動を確認し、整備上での重要な点や技術等を修得する。</li> <li>● 学科の二輪自動車と関連し、二輪自動車の特徴的な構造や作動を理解し、整備作業で必要となる知識を身に付け、国家資格の取得を目指す。</li> </ul>				
内 容				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 詳細は教育計画および進行表のとおり。</li> </ul>				
備考欄				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 成績は学則の採点基準に従い、優・良・可・不可の4段階にて評価する。 (参考資料 「試験・成績」を参照)</li> </ul>				

# 年間教育計画及び進行表

令和6年・前期

第1学年 各班 区分・実習 科目 二輪 予定時間(30H)

担当 I 佐々本和知

項目	内 容	予定月日	予定時間	実施月日	実施時間
二輪実習導入 エンジン分解準備	実習導入、諸注意、準備物、教科書、ファイル記入 授業内容の概略、教材使用について、 工具チェック、エンジン教材準備		4.0		4.0
エンジン分解点検	2サイクルエンジン・分解点検 シリンダ取り外しピストン取り外し 取り外し部品の点検確認		4.0		4.0
クラッチ分解	クラッチの仕組み作動(座学) クラッチの分解		4.0		4.0
トランスミッション 分解	トランスミッション構造作動(座学) トランスミッション分解点検		4.0		4.0
	シフトカム&トランスミッション組付け		4.0		4.0
	エンジン組付け		4.0		4.0
キャブレター分解	キャブレター構造確認(座学) キャブレター分解		4.0		4.0
まとめ	学科 4サイクルエンジン&2サイクルエンジン クラッチ構造作動 トランスミッション構造作動		2.0		2.0
			30.0		30.0

年間教育計画及び進行表

(令和6年度、前期)

第1学年( )班 区分:自動車整備作業 科目:二輪自動車Ⅱ

担当:毛利あずさ

総時間数: 全50H (Ⅱ:20H)

No.1

項目	本年度進行内容	予定時間	実施予定日	実施時間
			実施日	
1	・導入 ・吸排気装置 ・実習概要等導入、ファイル等の準備 ・エアクリーナ、マフラーの構造、機能、触媒の作用等 ・排気ガス浄化装置の種類、作用、構造機能等	2		
2	・吸排気装置 ・エアクリーナ、エレメント等の脱着、構造、作用の確認 ・マフラーの脱着、構造、作用の確認等 ・ドライブチェーンの調整方法と調整練習	2		
3	・ホイールタイヤ ・ホイールの種類、構造、機能、サイズと予備等 ・ホイールタイヤ(リヤ)の取り外し作業等(マフラー等含む)	2		
4	・ホイールタイヤ ・ホイールの種類、構造、機能等確認 ・ホイールタイヤの取り付け作業等(チェーン調整、マフラ取り付け含む)	2		
5	・新技術関係 ・エンジン特性、アイドリング要、トルクバンド特性等 ・モーターの特性と自動車の走行性能等 ・環境と新しい時代の車等、メリット、デメリットなど	2		
6	・ホイールタイヤ ・タイヤの種類、構造、作用、機能等 ・ホイールの取り外し作業(フロント)、タイヤ、チューブ取外 ・タイヤの脱着練習作業	2		
7	・ホイールタイヤ ・タイヤの脱着練習作業 ・ホイールタイヤの取付作業等(空気圧調整、マフラ取り付け等含む)	2		
8	・新技術関係 ・ハイブリッド(HV)車の特徴、方式、メリット、デメリット等 ・回生ブレーキと燃費性能、制動性能等 ・各方式のHV車、特徴など	2		
9	・冷却装置 ・冷却装置の方式、各構成、構成部品構造、機能等 ・冷却経路、冷却水温の温度調整 ・冷却装置の構成確認、分解、部品交換、取り外し等	2		
10	・冷却装置 ・冷却水、LLCの作用、性能等、整備方法等 ・冷却装置の組み付け、部品交換、エア抜き等	2		
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
		合計時間数	20	0

年間教育計画及び進行表（令和6年度、後期）

A組

科目：二輪実習 I（34H）

担当

項目	内容	予定 時間	実施予定	実施 時間
			実施日	
サスペンション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪のサスペンション概要説明</li> <li>・フロントサスペンション分解・組立実習</li> <li>・二輪のホイール・アライメント説明</li> </ul>	4.0		4.0
		4.0		4.0
ステアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪のステアリング概要説明</li> <li>・ステアリング装置分解・組立実習</li> </ul>	4.0		4.0
タイヤ ホイール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪のタイヤ・ホイール概要説明</li> <li>・タイヤ脱着実習</li> </ul>	4.0		4.0
ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪のブレーキ概要説明</li> <li>・ディスク・ブレーキ分解・組立実習</li> <li>・ドラム・ブレーキ分解・組立実習</li> </ul>	4.0		4.0
		4.0		4.0
フレーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪のフレーム概要説明</li> <li>・リヤ・アクスル脱着・点検実習</li> </ul>	4.0		4.0
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習内容総まとめ</li> <li>・確認プリント</li> </ul>	4.0		4.0
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業説明会特別実習</li> </ul>	2.0		2.0
		計 34		34

年間教育計画及び進行表 (令和6年度、後期)

第1学年

区分:実習(整備作業) 科目:二輪自動車Ⅱ

組・班:( 組 )

担当:

総時間数:68H(Ⅱ:34H)

項目	授業進行・内容	予定時間	実施予定日	実施時間
			実施日	
1	・導入 ・燃料装置 ・二輪実習Ⅱ導入、授業概略、概要 ・二輪車の区分、車両法と道交法、バイクについて ・キャブレータ概要、原理、種類、作用系統	2		
2	・導入 ・燃料装置 ・二輪実習車、実習場での諸注意、バイク基本確認事項等 ・エンジン始動作業、バイクの各操作について確認 ・シート、タンク、キャブレータ等取り外し作業	2		
3	・燃料装置 ・キャブレータの構造、作用、種類、相違、各系統、調整等 ・フロート、メイン、スロー、始動の系統、作用、調整等 ・燃料コックの種類と作用、使用方法等	2		
4	・燃料装置 ・キャブレータ分解、各系統の作用、構造等確認、組立 ・キャブレータ取り付け、エンジン始動、アイドル調整等	2		
5	・電子制御装置 ・電子制御装置の概要、作用、特徴 ・電子制御装置の各センサ、アクチュエータ等構造、作用等 ・電子制御装置のECU計算、制御の仕組み概略等	2		
6	・電子制御装置 ・エンジン点検 ・電子制御装置の各構造、センサ、アクチュエータ等確認 ・点火時期の点検、作用等確認	2		
7	・始動装置 ・始動装置概要、構成、リレー回路、作用概略 ・モーター、スタータクラッチ、作動回路等構造、作用 ・スタータ回路、構成、モーター、スタータクラッチ実車確認	2		
8	・始動装置 ・燃料装置 ・始動装置、回路の作用、リレー作用等確認 ・キャブレータ始動調整、4連キャブ同調調整等	2		
9	・冷却装置 ・冷却方式と各得失等、水冷式ラジエータ冷却方法等 ・加圧式キャップ、サーモスタットの作用、構造、機能等 ・冷却装置の整備、整備上注意事項等	4		
10	・エンジンオイル、油脂 ・エンジンオイルの作用、劣化や時期、他オイルとの比較等 ・潤滑装置およびフィルタの構造、作用、機能等 ・潤滑装置の整備、整備上の注意事項等	4		
11	・バルブ機構、圧縮圧力 ・バルブ機構と圧縮圧力、圧縮圧力測定とクリアランスの影響 ・バルブクリアランスの調整機構、種類、調整方法等	4		
12	・エンジン診断、診断器 ・エンジンの診断と外部診断機、エンジンECUの機能等 ・外部診断機の使用法とその活用方法	4		
13	・エンジン診断、診断器 ・外部診断機の使用活用方法の確認、テスト等	2		
14				
15				
16				
17				
18				
19				
		合計時間数	34	0